

沖縄県とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社の

包括的連携協定の締結に係る代表者コメント

○ 沖縄県知事 玉城デニー

本日の「包括的連携協定」の締結により、県が目指す持続可能な沖縄の発展と誰一人取り残さない地域社会づくりのために、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と広い分野で連携していくこととなり、大変心強く、嬉しく感じている。

本協定に基づき、「地域密着」を行動指針の一つに掲げ、各地域の地方創生推進に向けて取り組んでおられる同社と緊密に連携・協力することで、地域の活性化や県民サービスの向上が図られるものと期待している。

○ あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 代表取締役社長 金杉 恭三

弊社では、「先進性」「多様性」「地域密着」の追求を目指す姿に掲げ、従来から地域社会や地域企業への貢献に向けた取り組みを行っている。この度の沖縄県との協定は取り組みの一つが具体的な形になったものと考えており、大変嬉しく思っている。

しかしながら、協定の締結はゴールではなくスタートであり、沖縄県のより一層の発展と誰一人取り残さない地域社会づくりに貢献し、ともに成長していく所存だ。

また弊社は本年10月に創立10周年の節目を迎える。これを機に沖縄県の皆さまにご加入いただいた、専用ドライブレコーダーとテレマティクス技術を活用した国内初の自動車保険による収集データを県道路地図にマッピングした交通ハザードマップを贈呈することをお約束させていただく。